

送り物すの崎

入れ物 答書

むかし今川 <sup>やき</sup> ちやいていたころ

とにかゝ物だるから

新刺がオテツク、<sup>た</sup>フクはに今川やきを

三々入山て 不審さちにはいしていい

所の飛ねと若に <sup>い</sup>れものを変化して柔に

どう店も 弘や入れものた氣を練うよフト

存つて来て 佃所を出していい

その入れ物が

アレ ニぬすてき <sup>た</sup>と 中もさそめし

とうれしくなる

今日のふ菓子本そりだ

答書はそんなら大きく厚い

五センチ公厘の深さの長さ二十センチ

とウいの入れもの

ふたは <sup>花</sup>ルビ <sup>い</sup>エメラルド <sup>か</sup>デザイン

すぬてき

見たに午び 中は空るべ入っていると思ふて

しるす <sup>そ</sup>つと <sup>あ</sup>げなく <sup>あ</sup>る

中村小三郎の『花』星だーたり

中村小三郎の『花』星だーたり

美し比 答器 だ

答器を見てもいゝと 送る物も ころあつた

と思えてくる

フレゼントの 贈り物 大抵とわかる

えうの 示して 又 示して わかる

甲身木 5ヶ所

それ 5ヶ所 原始的だ

これ 5ヶ所 5ヶ所

送り物 5ヶ所 5ヶ所

2522  
9/30